

	Question	Answer	備考
全般	1 GVプログラムって何ですか？	GVは「Global Village Program」の略称で、世界中にあるハビタット・フォー・ヒューマニティ（以下、ハビタット）の事務所と連携して行う、海外建築ボランティアプログラムです。ハビタット・ジャパン事務局を通して、15～20名程度で構成するボランティアチームが支援地に赴き、7～10日間、その地域に暮らす家族が安心して暮らすために必要な住宅やトイレ、井戸などの建築活動を行います。	
	2 GVプログラムに個人参加したいのですが？	参加申込みは基本的にチーム単位ですが、個人参加希望者は個人参加を募集している既存のチームへの参加、または個人参加者のみで結成されたチームへの参加が可能です。旅行社主催のGVツアーへの参加もお勧めです。	*詳細はお問い合わせください info@habitatjp.org まで。
	3 申込みから出発までの流れを教えてください	「手続き一覧表」をご確認ください。	*手続き一覧表はこちら http://www.habitatjp.org/contents/library/download.html
	4 出発準備において、ハビタットスタッフとやり取りするのは誰ですか？	日本コーディネーター&受入国コーディネーターとの連絡は原則チームリーダーの役割です。	
	5 出発準備はどのようにするのですか？	チームリーダーが日本ならびに受入国コーディネーターと連絡（主にメール/英語）を取り合い、書類提出、スケジュール・予算決定、緊急連絡先情報入手を含むプログラム参加に必要な調整を出発1ヶ月前までに完了することを目指します。	
	6 チームリーダートレーニングを受講しなくてもリーダーとしてGVプログラムに参加できますか？	できません。全てのチームリーダーは参加前に必ずトレーニングを受けている必要があります。チームリーダートレーニングは、春秋、計4回、東京・大阪で開催されます。どうしても予定が合わない場合やトレーニング会場から離れた場所にお住いの場合、トレーニング資料の送付等にて対応しています。まずは日本事務局までお問い合わせください。	
	7 申込時に記入した日程は変更できますか？	航空券の都合等により日程を数日ずらすことは、受入国コーディネーターとの調整により可能な場合もあります。	
参加費関連	8 全体の費用はいくらかかりますか？	必要な費用は大きく分けて①GVプログラムドネーション、②加入必須保険料、③現地滞在費（宿泊費、食費、交通費、レジャー費など）④渡航費（航空券）、⑤緊急用予備金です。内容はチームの種類（成人、ユース、企業等）やサイズ（人数）、渡航時期や期間などによってそれぞれ違い、ハビタットスタッフのサポートを得ながら出発までの事前準備の中で確定します。	*下記ページの「GVプログラムにかかる費用」の項目をご確認ください http://www.habitatjp.org/contents/involved/index.html
	9 GVプログラム参加費はどのように使われるのですか？	参加費の使途は各国により異なりますが、一般的な体系は以下の通りです。現地送金額の約30%が現地本部、約70%がワークサイト（建築現場）である現地アフィリエイト（支部）で使用されます。そのうち、60%が建築資材費となり、他は事業運営費等に活用されます。	
	10 ユースチーム引率者のGVプログラム参加費が成人チーム参加者と違うのはなぜですか？	成人である引率者にはプログラム活動中、ユースチーム（学生や未成年などユースメンバー）をサポートする責任がかかります。そのため、費用負担軽減により十分な引率者数によるチームサポートを得るため、成人チーム参加者と異なる費用を設定しています。	
	11 キャンセルをしたら、GVプログラム参加費はどうなりますか？	「キャンセル規定」をご確認ください。	*下記ページの「キャンセル規定」の項目をご確認ください http://www.habitatjp.org/contents/involved/team.html
	12 現地でのコスト（特にホテル代）をもっと低く抑えられますか？	滞在先は、基本的にチームの要望に基づいてホスト国コーディネーターと調整を行います。ただし、コストのみならず安全面も考慮して判断することをお勧めします。	
	13 通貨を両替するにあたり、日本でUSドルに換えていった方がいいですか？	渡航先により異なります。出発前の準備段階で、渡航先コーディネーターに確認して下さい。	
	14 現地滞在費や予備金はトラベラーズチェック（TC）で持参することはできますか？	国にもよりますが、多くの途上国ではTCから現金に返金するのが難しい場合が多いので、現金を何人かで分けて持参することをお勧めします。	
提出書類関連	15 帰国後に現地の通貨をドルや円に両替する時間がなく、持ち帰ってしまったが両替できる所はありますか？	途上国の通貨は日本国内では両替できない場合があります。現地での両替をお勧めします。	
	16 参加Registration Formは何のために使用するのですか？	ホテル予約を含む現地受入れ準備やプログラム活動中に必要なチームリスト、緊急連絡先リストを作成するために使用します。必ず全項目を記入してください。	
	17 Registration Formの日本国内連絡先には何を書くのですか？	参加者本人の日本国内での連絡先を記入してください。緊急連絡先ではありませんので、参加者本人の情報を記入してください。	
	18 なぜ誓約文や免責合意書に署名しなければならないのですか？	2つの理由があります。理由①：ハビタットの提供するGVプログラムはボランティアプログラムであり、参加者である皆さんに「このGVプログラムにボランティアとして自主的に参加する」という事実で同意して頂くため。理由②：誓約文や合意書署名および提出により参加者にGVプログラム参加に伴うリスクを理解をいただきハビタットの責任範囲に同意いただくため。	*誓約文・合意書フォームはこちら http://www.habitatjp.org/contents/library/download.html
19 パスポートはいつ準備したらいいですか？	渡航1.5ヶ月前にはパスポート情報を提出して頂きますので、できるだけ早くご用意ください。なお、残存期間が6ヶ月以上ない場合も、パスポートの更新をお願いします。		
安全対策	20 ハビタットの安全管理はどういうものですか？	ハビタットは危険な地域にはチームを派遣しません。また、日本と各国にあるハビタットオフィスは常にボランティアの安全を確保するため連絡・連携を取り合い、緊急時に備えています。	
	21 海外旅行保険には加入したほうがいいですか？	ハビタット・フォー・ヒューマニティ・インターナショナルの規定により、すべてのGVプログラム参加者は傷害・疾病治療費用保険に加入していただきますが（加入必須）、GVプログラムに参加する上で発生し得るケガや病気を最低限カバーする保険であり、盗難や航空機遅延等はカバーされません。各個人でも、一般の海外旅行保険に加入し、渡航されることを強くお勧めします。詳しくはハンドブックをご覧ください。	*GVオリエンテーションハンドブックはこちら http://www.habitatjp.org/contents/library/download.html

	22	政情、伝染病など現地の治安状況について、保護者が心配しているのですが何か情報はありますか？	各渡航先の詳細情報は外務省等のHPを参照してください。 なお、現地治安の急変など緊急事態には、渡航先オフィス、ジャパンオフィス、ハビタット本部も連携し、情報収集にあたります。	*外務省海外安全HP <a href="http://www.anzen.mofa.go.jp/">http://www.anzen.mofa.go.jp/</a> *海外旅行者のための感染症情報 <a href="http://www.forth.go.jp/index.html">http://www.forth.go.jp/index.html</a>
その他	23	帰国前に、渡航国にある友人の家に寄ってもいいですか？	チームは、現地解散と日本での解散を選ぶことができます。解散した時点でハビタット・フォー・ヒューマニティとしての活動が終了しますので、その後は個人の責任で行動することになります（ハビタットは一切の責任を持ちません）。また、移動等についても個人で手配をお願いします。	
	24	現地の人たちにプレゼントを持っていってもいいですか？	ハビタットは、依存体質から抜け出せるように支援を行っています。しかしながら、個人的に個々の家族に贈り物をする事で依存する体質を作ってしまう可能性があります。贈り物をするならば、コミュニティの人すべてが享受できるようにすべきだと考えています。そうすることによって、どの家族も同等であるというメッセージを送ることができます。贈り物の例としては、コミュニティセンターへ本を寄贈する、バスケットボールや遊び場の遊具を寄贈するなどが挙げられます。コミュニティへの支援内容については、まずホスティングコーディネーターとハビタット・ジャパンの担当コーディネーターに相談してください。	